

2019年7月24日

各 位

株式会社 ユビテック
(JASDAQ コード 6662)

ユビテック 包装タイムス記事掲載のお知らせ

2019年5月20日の包装タイムスに弊社製品の記事が掲載されましたのでお知らせ致します。

記

1. 記事概要

タイトル：ロボで多様な作業を自動化 オリックス・レンテック
掲載誌：包装タイムス 5月20日号

2. 記事内容

オリックス・レンテック株式会社のロボットレンタル事業「Robo Ren」のサービス
拡充についての解説の中で、弊社「D-COLLECT」を使用した設備の稼働状態の見える化
や生産効率向上についての紹介

※別紙参照（包装タイムス（日報ビジネス株式会社）様より許可を得て添付しております）

以 上

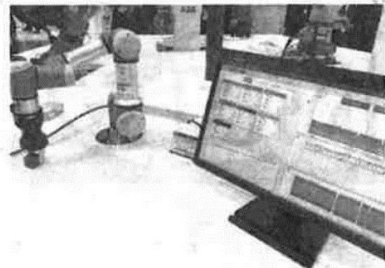
【本件のお問い合わせ先】

株式会社ユビテック グループ管理部
電話: 03-5447-6731 FAX: 03-5447-6757

ロボで多様な作業を自動化

オリックス・レンテック

実導入のイメージしやすく



生産効率の改善につながる「D-COLLECT」



AIを活用した外観検査ソフトウェア

オリックス・レンテック(東京都品川区、03・3473・7561)は、ロボットレンタル事業「Roboren」のサービス拡充を進める。ロボットにさまざまな作業がこなせる機能を搭載することで、具体的な自動化のイメージを持ってもらい、実導入につながるべく提案を強化する。

先のロボテックスでは外観検査システムや工場設備の管理システムとロボットとの連携を訴求した。食品工場などにおける生産ラインの省力化、生産性の向上に役立ちそうだ。

「Roboren」は、さまざまなメーカーのロボット製品をレンタルで利用できるサービス。ヒト協調ロボット「YuMi」(ABB)、追従運搬ロボット「サウザー」(日本電産シネボ)などを幅広く取りそろえる。「Tokyo Robot Lab.」(東京・町田市)では各社の製品を見学・体験できる。

電子部品メーカー、食品メーカーなど多種多様なユーザーから多くの引き合いを得ているが、ロボットの導入に合わせた管理システムなどソフトウェア機能も強化したい」といった要望が多かったという。ロボテックスでは、工場設備リアルタイム監視システム「D-COLLECT」(ユレテック)、AIを活用した外観検査ソフトウェア「Preferred Networks Visual Inspection」(プリファード・ネットワークス)を展示した。

「D-COLLECT」は、設備の稼働状況の見える化や生産効率の向上に役立つシステム。ヒト協調ロボットや周辺設備などの稼働情報をデータ化することで課題を把握し、サイクルタイムの改善につながる。生産情報にはリアルタイムに確認でき、遠隔監視が可能。国外の設備にも対応するという。

外観検査ソフトウェアは、AI技術の深層学習を活用することで高精度かつ柔軟な検査を低コストで実現するもの。従来の手法はAIに良品・不良品を学習させるために数万枚単位の画像データを必要としていたが、同システムは100枚程度の画像データで学習が行える。